

復活節第7週 聖餐礼拝

2019年6月2日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司会者	会者
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここにて」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)	—	同
祈禱	司会者	会者
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌202「一度死にしわれをも」	—	同
聖書朗読	『ローマ人への手紙』7章14-25節(新約299頁)	司会者	会者
黙想	—	同
説教	「敵は本能にあり」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌397「神の御子にますイエス」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	小林 洋子姉	
諸報告	司会者	会者
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)
(機械演奏の場合、楽譜にない表現をする事もあります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：伊東 一馬兄 配餐：伊東 一馬兄
司集	会：近伸之牧師 会：小山 千春姉 (笹川 清子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 聖餐の配餐：伊東 一馬兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- 1582年6月2日、「本能寺の変」。四百年間、光秀、信長双方の人物評価が誤解されてきた。「律法」も、「律法主義」と混同され、誤解されてきた。だが律法は「霊的」であり、神が与えられた恵みの手段である
- しかし生まれながらの罪人には、律法を実行する力がない。すでに救われたパウロでさえ絶望し、慟哭するほどの「罪の原理」が、人の心とからだを支配している。律法は、この現実を打破する力を持っていない
- 律法にできないことを、キリストは十字架を通して実現した。聖霊が人に罪を悟らせて救い主を受け入れさせ、信じた後も導き続ける。人の内側に潜む罪の原理との戦いは一生継続くものだが、キリストを信じた者にはすでに勝利が先取りされている。ひたすら聖霊により頼みながら、御国への凱旋まで歩み続けたい

今週の暗唱聖句

「今は恵みの時、今は救いの日です」 (『コリント人への手紙 第二』6章2節)

[敬和学園の学生用] 説教者のサイン欄 ()

個人、団体からの来信

2019年6月2日

「世の光」825号および東北宣教プロジェクトNL No.9/役員者より5/27の報告/「PBA On Air!」/BEGINよりNL257号/TCU新潟地区支援会より「春の講演会」案内およびニュースレターNo.005/村上福音キリスト教会より領収書/「希望」/「燈台」/「VOICE」NO.114

先週の集会出席者数

5/26(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性-	幼児女子1 小学女子4 中学女子- 高校女子- 女児計5 成人女性1
	第一礼拝	男2 女3	※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝(子ども)	男11 女18 男児2 女児5	5/27(月) 月曜家庭集会 男2 女4 5/29(水) パルナバ祈禱会 男4(求1) 女6
	夕拝	男1 女1	5/31(金) シャベリ場夕ピタ 男- 女4 5/31(金) 金曜祈禱会 男1 女3

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	6/3(月)	(休会)	
ネヘミヤ祈禱会	6/5(水)午後7:30	教会堂	司会：横堀 正美兄
シャベリ場夕ピタ	今週は、6/6(木)に行います。		問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	6/7(金)午後8:00	教会堂	
6/9(日) 聖霊降臨節第1週 教団の国外宣教デー			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師		
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎 敬典兄 集会：笹川 清子姉 (長谷川睦子姉)	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：小山 千春姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	5/26[佐藤兄] 6/2[片山姉] 6/9[近牧師] 6/16[佐藤兄] 6/23[片山姉] 6/30[近牧師]		
掃除当番順	5/26[横堀姉] 6/2[渡邊姉] 6/9[猪爪姉] 6/16[片山姉] 6/23[小林姉] 6/30[小山姉]		
主日の予定	※礼拝後のグループ分かち合いは、6/23(第四週)に行います		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	聖書『マタイの福音書』28章16-20節	

報告

- 本日の予定
聖餐礼拝の恵みを感謝します。今週もイエス・キリストの贖いを心に刻みつけて歩みましょう。礼拝後は昼食をいただき、CS教師会や定例役員会を持ちます。
- いのちのセミナーについて
6月8日(土)および9日(日)に新津福音キリスト教会において同セミナーが持たれます。当教会から、求道者を含む7名が参加申し込みをされました。よき学びとなりますように。
- 「国外宣教デー」ポストカードについて
次週は教団の国外宣教デーとなります。今年はポストカードを宣教師の先生たちに送ろうという企画が設けられ、「世の光」と共にポストカードが届いています。どうぞご活用ください。
-

朝日新聞のコラムに「死の床の洗礼」という記事が載っていました。それは、神奈川県に住んでおられる、当時54歳の、学校の教員をされている方の寄稿文でした。その内容は、次のようなものです。

この方の叔父にあたる方が、ガンでなくなり、その告別式がキリスト教会で行なわれるという知らせを受け、彼はその意外なことに驚いたというのです。その叔父さんは、大学の教授をされていましたが、常日頃は徹底した合理主義者だったそうで、すべての宗教に背を向け、無神論者として、しかし自分の能力を精一杯発揮して生きてきました。彼は、この叔父さんの生き方に深く共鳴し、尊敬し、自分もそのように生きていこうと志して生きてきたそうです。その叔父さんが教会で告別式を行なうというのですから、驚いたわけです。

ところが告別式の式辞の中で、司式者である牧師の話聞いて、納得したというのです。その牧師はなくなった叔父さんの六十年來の友人で、機会あるごとに信仰を持つように勧めていたそうです。ところが「今さら賛美歌はセンチメンタルでどうも」などと軽くあしらわれたり、ある時などは、「奥さんもクリスチャンになった。だからきみも信仰をもって、天国へ共に行けるようになるよ」と言うと、「地上で何十年と女房

と一緒に、天国へ行ってまでも永遠に一緒にじゃ、たまったものじゃないよ」と一笑されたというのです。

ところが、ある日、病院から電話があったそうです。「苦しい時の神だのみだけれど、ごんげしたい。来てくれないか」ということでした。彼は、心から謙虚に悔い改め、信仰をもち、洗礼を受けたいという願いもかなえられて、病床で洗礼を受けました。そして、「ぼくは幸せだよ」と口にしたのが、最後だったそうです。

甥にあたる彼は、次のように書いていました。「長い間、信仰に背を向けながら、最後はすべての虚飾を投げ捨て、信仰への道を歩んだ叔父に、人間存在の真実を垣間見る思いがした」と。人が神の前に面子も立場も捨て、自己の傲慢や罪を素直に認め、悔い改める姿ほど真実なものはありません。「私は正しい、私は間違っていない」と言い張る者に対してではなく、真心を込めて悔い改める者のためにこそ、天において大きな喜びがあるのです。

「ひとりの罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人にまさる喜びが天にあるのです。」

(『ルカの福音書』15章7節)



2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

6/8(土)ライフ・ラインのつどい in 静岡 「神にはできる」関根弘興牧師



この5月に静岡県浜松市で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、サクソ奏者の安武玄晃さんが演奏をし、関根弘興牧師が「神にはできる」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。番組では、そんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN. ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

